

【問題】

次頁以下に掲げる文章は、中井久夫『新版・分裂病と人類』（東京大学出版会、二〇一三年、五六―七三頁）に収められた文章（初出・一九七五年）である（文中の空白は、設問に関係のない脚注を削除したために生じたものである）。引用は、「執着気質的職業倫理」について、その「最大のイデオログである『宮尊徳』」について記した部分から始まる。この文章を読み、次の問いに答えなさい。

問一

筆者は、「執着気質的職業倫理」を、どのようなものとして描いているか。『世直し』の路線」（傍線部（1））や「勤勉の倫理」（傍線部（2））と対比させながら、説明しなさい。

なお、解答は二〇行以上三〇行以内にまとめること。

問二

筆者は、この「執着気質的職業倫理」について、どのような問題点があると考えているか、説明しなさい。

なお、解答は二〇行以上三〇行以内にまとめること。